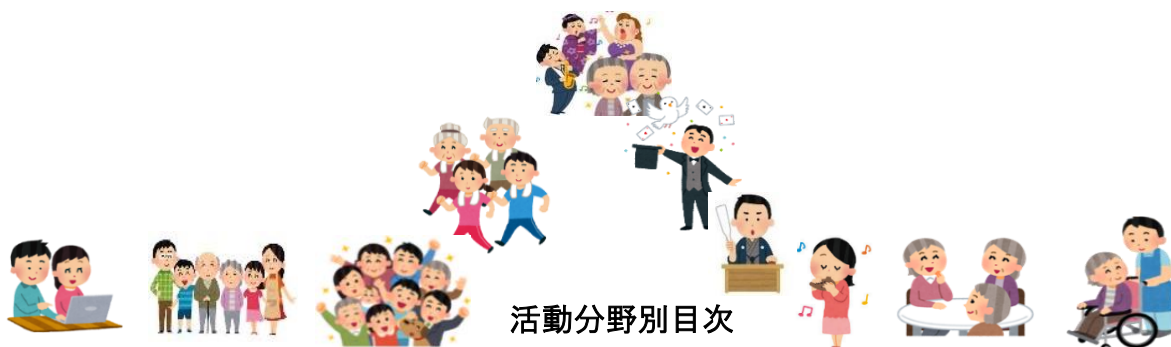


登録ボランティア団体 活動紹介誌 2022年度版



活動分野別目次

1. 地域福祉1～4
2. 高齢者福祉5～8
3. 障がい者福祉9～15
4. 社会教育の推進16
5. まちづくりの推進17
6. 観光の振興を図る活動18
7. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 ..19
8. 学術、文化、芸術、又はスポーツの振興 ..20～22
9. 環境保全23～25
10. 地域安全26～27
11. 国際協力28
12. 子どもの健全育成29～33
13. 情報化社会の発展34



社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
奈良市ボランティアセンター

『登録ボランティア団体活動紹介誌』の発行にあたって

社会福祉法人奈良市社会福祉協議会が指定管理者として管理運営にあたる奈良市ボランティアセンターでは毎年4月から翌年3月までの1年更新で、ボランティア団体の登録を行っています。

この度、2022年度6月30日までに114の団体が登録されました。そのうち、基本情報を公開してもよいと申告された主な団体の活動内容等を紹介することを目的として本冊子を編集いたしました。

これからボランティア活動を始めたいという方や、ボランティアの楽しさや魅力を味わいたいという方などに、情報提供することにより広くボランティア活動を理解していただき、更なる普及を図るために作成したものです。

ボランティア活動をしたいが、「どのような団体があってどのような活動をしているのか知りたい」という方、また「高齢者・障がい者・子どもと関わりたい」、「車椅子介助・子育て支援等を手伝いたい」、「自然保護・地域美化等環境を守りたい」、「自分の特技を活かしたい」という方は、本冊子は活動分野毎に各団体を別けてまとめていますので、気になる団体のページを参考にしてくださいと思います。

また、ボランティアを募集したいが、「この様な活動をされている団体はあるのか参考にしたい」という方にも是非活用していただきたいと思います。

ご関心のある団体に様子を尋ねてみたい、あるいは活動に参加したいと思われましたら、まずは奈良市ボランティアセンターにご連絡ください。

2022年7月

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
奈良市ボランティアセンター

※ 活動分野は登録時に「主たる分野」として自己申告された活動分野です。

また、団体名の前につく、(特非)はNPO法人(特定非営利活動法人)、(VG)はボランティアグループを表しています。

登録ボランティア団体(2022年度初版)分野別索引(50音順)

活動分野	団体名	頁	活動分野	団体名	頁	活動分野	団体名	頁		
地域福祉	あかね会	1	障がい者福祉	地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)	14	環境保全	高畑自然教室	24		
	(VG)ウインドウズ	2		奈良県視覚障害者の生活を守る会	10		奈良・人と自然の会	24		
	オレンジカフェ 右京	3		奈良県障害者差別をなくす条例推進委員会	13		(特非)ビーフォレスト・クラブ	25		
	傾聴ボランティア「モモ」	4		奈良市アイサポートの会	13		柳生街道・滝坂の道を守る会	23		
	世話人の会	2		奈良市視覚障害者協会	9	地域安全	セーフティ朱雀	26		
	奈良市運動習慣づくり推進員協議会	2		奈良市手話サークル 鹿の子	10		TeamQQ	26		
	日赤奉仕団佐保分団	1		奈良市手話サークル 鹿の会	9		奈良 市民防犯会 絆	27		
	バルーンアートわかば	3		奈良市手話サークル 集いの輪	10		ならやま見守りグループ	26		
	バンビマジッククラブ	3		奈良市手をつなぐ親の会	9	国際協力	(特非)国際交流ならふれあいの会	28		
	まんまの会	4		奈良市要約筆記サークル OHPならし	12		奈良県中国帰国者連絡会	28		
	ミュージックメイトくらぶ	4		(VG)ならやま	11		奈良中国帰国者支援交流会	28		
	夢工房 ともしびの会	1		HWOL 障害を持つすべての人の会	15		右京おはなしの会	30		
	よってって茶論	3		発達障害者自助会 パルコ・ミント	14	(特非)エコパートナー21	31			
	連合福祉たすけあいの会	3		フリースペース SAKIWAI	11	宙塾	31			
高齢者福祉	歌声広場 クローバーの会	7	むつぼし会	11	子どもの健全育成	おはなしせんと会	32			
	回想法 me at memory	8	奈良教育大学ボランティアサポートオフィス	16		子育て支援ボランティア アンティーズ	31			
	カフェ きせき	8	奈良地区更生保護女性会	16		シカ食堂	32			
	グリーンピース	7	奈良友の会	16		高の原駅前団地「絵本の会」	33			
	傾聴ボランティア「なら」	8	FA奈良	17		DEAR DEER-あおによし	30			
	けんぞう倶楽部	8	なら学生ボランティア団体 Uni Com	17		奈良おはなしの会	29			
	交楽館女声合唱団 アンダンテ	6	花いっぱい運動の会	17		なら・おもちゃ病院	32			
	辰市地域(VG)ゆうフレンズ	6	奈良・自然への感動を伝える会「ならなぎ」	18		なら子育てネットワーク	31			
	東市若葉会	6	奈良YMCA善意通訳協会	18		奈良子どもの本連絡会	29			
	奈良アコーディオン愛好会	7	畑ヘルパー倶楽部	19		奈良市女性ボランティア協会	29			
	花水木	7	アローハ・カルテット	21		奈良人形劇連絡協議会	30			
	ほのぼの会	6	折り紙ボランティア「おりがみの輪」	21		奈良 ビーンズサークル	32			
	マロン・フレンズ	5	講談 東流斎 三鬼	20		野の花ぶんこ	29			
	メグリー'92	5	スポーツボランティア同好会	22		(特非)フードバンク奈良	33			
	友愛おべんとうグループ	5	創作盆踊り やまと会	20		ふきのとうの会	30			
	(VG)われもこう	5	なでしこ会	21		まほろば学びネットワーク	33			
	障がい者福祉	あかるいみらい準備室	15	環境		奈良の民話を語りつぐ会	20	情報化	(特非)奈良シニアIT振興会	34
		喫茶シャローム	12			南京玉すだれの会	21		PCサポート	34
サポート21・なら		14	夢風クラブ		20					
視覚障がい者ガイドサークル AND MORE		12	自由さろん		23					
							合計 100団体			

活動分野: 地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
日赤奉仕団 佐保分団 1974年 活動者の受入れ する〔日赤奉仕団精神 に則りボランティア活 動をしようという方〕	月平均 3 回 23 名	日赤奉仕団精神により「ボランティ ア活動を通じて地域社会を住みよ くしよう」という気持ちを持った佐保 地区の人々の集まり。	<ul style="list-style-type: none"> ・献血推進運動 ・災害時の義援金、救援金の受付 ・赤い羽根募金 ・炊き出しの訓練 ・救援物資の配布訓練
あかね会 1977年4月 活動者の受入れ する	月平均 4 回 20 名	<ul style="list-style-type: none"> ・バザー商品の製作 ・福祉関係へのボランティア協力 ・売上金から社会福祉へ寄付 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアフェスティバルに於いてバザ ー商品を売る。 ・他のボランティア活動にも参加する。 ・イオン黄色いレシート、ボラかふえへの協 力 ・いってみい～ひんサマーカーニバル参加 ・共同募金活動参加 ・NHK 歳末たすけあい窓口受付 ・バザー等売上金からボランティア基金へ 寄附
夢工房 ともしびの会 1992年4月1日 活動者の受入れ する	月平均 2 回 〔草狩り時: 4, 5 回〕 12 名	以下の 4 項目を実施することによ り、地域や高齢者の環境を整備す る。 <ul style="list-style-type: none"> ・身体障がい者・高齢者宅の生活 環境改善のために庭木の剪定 ・奈良市内公園の清掃や草刈り ・身体障がい者や高齢者用福祉施 設の修繕 ・緊急時(地震・台風等)の対応 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 奈良市内公園の清掃および草刈り 2. 福祉施設の修繕 3. 高齢者・障がい者宅の庭の整備、庭木 の剪定や草刈り 4. 緊急時の対応(発電機・月 1 回の試運 転)

活動分野: 地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>世話人の会</p> <p>1994年4月</p> <p>活動者の受け入れしない</p>	<p>月平均3回</p> <p>15名</p>	<p>認知症の人と介護家族を支えるために「つどい」の開催、電話相談、会報の発行を中心に、世間への正しい理解を広める啓発活動にとり組んでいる。また、行政に要望を伝えて、共同の取り組みを実施している。</p>	<p>・「つどい」の開催: 奈良市ボランティアセンター3回、奈良市南福祉センター2回、県社会福祉総合センター7回、西部公民館6回</p> <p>・相談活動: 事務局での電話相談140日、奈良市役所・西部出張所での対面相談90日</p> <p>・会報の発行: 毎月</p> <p>・奈良県委託事業: 「家族のための奈良認知症介護教室」9月～2月迄6回</p> <p>・認知症フォーラムの開催: 奈良県、奈良市、奈良市社協後援</p> <p>・各市町村と連携: オレンジカフェへの参加、啓発活動などに講師派遣</p> <p>※2021年度は、新型コロナウイルス流行のため、「つどい」や対面相談は、やむを得ず休止することがあった。</p>
<p>(VG)ウインドウズ</p> <p>1998年3月</p> <p>活動者の受け入れする</p>	<p>月平均2回</p> <p>10名</p>	<p>地球に優しいリサイクル運動をテーマに使用済みの飲料用紙パックを原料に手漉き紙の「ハガキ」づくりや食用廃油を原料とした「石鹸」づくりをし、それらの販売収益を善意銀行へ寄付して福祉に役立てる。</p>	<p>・毎月2回、リサイクル製品づくり。</p> <p>・ボランティアフェスティバルへの参加、販売、手漉き体験(市民参加)。</p> <p>・その他希望に応じて体験教室の開催、受け入れ。</p>
<p>奈良市運動習慣づくり推進員協議会</p> <p>2004年4月1日</p> <p>活動者の受け入れする[「運動習慣づくり推進員ボランティア養成講座」修了者]</p>	<p>月平均50回[運動教室46回+「ならウォーク」と下見含め]</p> <p>80名</p>	<p>奈良市民の健康維持のため「奈良市21健康づくり」に賛同し、その実現のために奈良市保健所健康増進課並びに関連部署と積極的に相互協力することで市民の健康づくりを広めることを目的とする。</p>	<p>・地域活動 公民館等で健康体操を指導(地域から依頼された運動教室を随時開催)</p> <p>・「なら市20日ウォーク」毎月20日に市内をウォーキング</p> <p>・定例会 毎月第2月曜日</p> <p>・レベルアップ研修会 年間5回開催</p>

活動分野: 地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
連合福祉 たすけあいの会 2012年8月5日 活動者の受入れ しない[現在のメンバー で活動]	月平均1回 15名	地域住民の高齢化に伴い、生活に 不自由を感じておられる方が多く なっていることから、身のまわりの わずかな事でもお手伝いしたいと の思いから活動を続けている。	世代交代が進むに伴い、一人暮らしの 方々との交流に力を入れている。 ・お買い物の付き添い ・お話し相手 ・電球の取り換え ・ゴミ出しのお手伝い ・小さな大工仕事 ・屋内の小物移動 等
バルーンアート わかば 2014年7月16日 活動者の受入れ する	月平均1回 〔依頼があ ればその都 度〕 7名	適宜例会を開催し、バルーンア ートの技術習得・向上を目指し、会員 相互の連帯を深め、ボランティア 活動を通して地域社会に貢献する ものとする。	・毎月1回例会を開き、技術習得のための 練習 ・会員育成・増員(体験・見学者)と情報交 換 ・地域イベント(学校・自治会等)へ参加し てボランティア活動 ・2021年度もコロナ禍にあり活動自粛の一 年でしたが派遣依頼あり参加
オレンジカフェ右京 2015年3月 活動者の受入れ する[条件なし]	月平均1回 8名	認知症および認知症予備軍の方 を対象としたふれあいの場。	特に課題は設けずゆったりと話をすること を序としているが、脳を活性化させる(脳ト レ、クイズ)、体を動かす(お手玉、風船バ レー)、言葉を発する(会話、歌など)を取り 混ぜる。
バンビマジック クラブ 2015年4月1日 活動者の受入れ する	月平均1回 10名	マジックの技術を習得し、地域の 施設等においてマジックを披露し、 マジックを通じて地域の皆さんに 元気と夢を届け、感動と喜びを与 えるマジック活動をする。	ボランティアセンターからの紹介により、奈 良市内の高齢者等の福祉施設、保育施設 や地域の万年青年クラブ、老人会、地域 自治会等を訪問し、マジックによるボラン ティア活動を展開している。
よってって茶論 2017年3月1日 活動者の受入れ する[済美地区内の方 に限る]	月平均1回 10名	奈良市地域福祉活動計画のスロ ーガンである「孤立0」のまちづくり を基盤に地域の高齢者を対象に 「仲間づくり」「健康増進」「見守り」 を目的に開催している。	・ふれあいサロン活動 月1回第2木曜日 (一人暮らし・高齢者を対象にしたサロ ン) ・室内体操 月2回第1・第2金曜日 (椅子に座ってできる体操)

活動分野: 地域福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>まんまの会</p> <p>2017年8月5日</p> <p>活動者の受入れする[ひきこもりサポーター養成講座の修了者]</p>	<p>月平均5回</p> <p>24名</p>	<p>ひきこもりの状態にある本人や家族を支援することにより、当事者や家族の孤立を防ぎ、関係機関との連携を行って本人及び家族等の福祉の増進を図ること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくり事業 若者の居場所:「あなたのまんま」「親の会」「ソファの会」でのサポート ・ひきこもり個別相談事業 訪問支援でのサポート ・ファシリテーター養成講座への参加勉強
<p>ミュージックメイトくらぶ</p> <p>2018年4月26日</p> <p>活動者の受入れする</p>	<p>月平均2～3回</p> <p>8名</p>	<p>会員相互の協調のもとに、奈良市社会福祉協議会と連携し、音楽を通じて地域の社会福祉に貢献することを目的とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における高齢者・障がい者サロン・子育てサロン等での音楽活動(例.鳥見ふらっと「はなうた倶楽部」) ・With コロナ時代における健康二次被害予防を目指す <ul style="list-style-type: none"> ○フレイル予防体操や口腔ケア ○ハミングや手話歌 ○音楽クイズで脳トレ ・月1回運営会議 開催
<p>傾聴ボランティア「モモ」</p> <p>2020年9月30日</p> <p>活動者の受入れする</p>	<p>月平均2回</p> <p>5名</p>	<p>子育てに関する悩み等を傾聴し寄り添うことで、話し手の不安感やストレス・孤立感を軽減し気持ちをリフレッシュする一助となることを目的とする。</p>	<p>傾聴ボランティア活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回子育てスポットなどで傾聴ボランティア活動を行う。 ・月1回「子育て・孫育ておはなしサロン」の開設

活動分野: 高齢者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
(VG)われもこう 1982年4月1日 活動者の受入れ する〔月1回でも可〕	月平均2回 〔サロン以外随時〕 16名	同じ街に住む住民同志互いに助け合い支え合うこと。 高齢化が顕著となった地域交流の場づくりとしてふれあいサロンを開催すること。 個別の要望に応えた支援すること。	・毎月第1水曜日 ふれあいサロン「ひまわり会」の開催 介護予防体操(奈良市運動習慣づくり推進員協議会の指導)と、その後会食と懇談会開催 ・毎月第3金曜日会食中心のサロンの開催 地域包括支援センターからの福祉情報提供(健康だより)と、その後歌やゲーム、話し合い等開催
メグリー'92 1992年3月24日 活動者の受入れ する	月平均4回 9名	グループ結成後26年を経てメンバーも高齢化してきた。高齢者福祉に関して勉強し、情報交換しつつ会員相互の助け合いも含めて社会貢献することをめざしている。	・特別養護老人ホーム平城園での活動:月2回金曜日 ・全員参加の例会 定例会:第2木曜日奈良市ボランティアセンター ・高齢者福祉を勉強したスキルを活かした地域ボランティア協力 ・ボランティアセンターからの情報によるボランティア受け入れ:随時
友愛おべんとうグループ 1992年4月1日 活動者の受入れ する	月平均4回 〔8月除く〕 30名	自分たちの家事・食事作りの技量や知識を活かして社会に還元し、社会福祉に貢献したいとの思いから在宅の方の手助けとして、栄養バランス良くおいしいお弁当を作り、友愛訪問してお弁当を届け、高齢者、介護者と交流する活動すること。	・毎週火曜日(8月を除く)、実費400円で、600~700カロリーのおべんとうづくり。 ・季節感、塩分控えめ、食欲をそそる彩りを工夫。切り方・硬さをよく考えて調節している。 ・配食担当がお弁当を当事者宅へ配食する。
マロン・フレンズ 1995年9月 活動者の受入れ する〔楽器を使える方〕	月平均4~5回 10名	幼稚園・公民館・老人ホーム・サロン等を訪問し、小さな子ども達から高齢者の方まで皆様と楽しいひと時を過ごすための音楽活動すること。	・私たちのグループは介護を通して知り合った音楽の大好きなグループでメンバーは現在10名。 ・演奏する楽器はキーボード・ギター・マンドリン・大正琴・フルート・ドラム等バラエティに富んでいる。 ・いつも笑いのたえないグループでソプラノ独唱から民謡までレパートリーを拡げている。

活動分野: 高齢者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
辰市地域(VG) ゆうフレンズ 1996年3月 活動者の受入れ する[できれば辰市地 域]	月平均2回 7名	地域の高齢者の閉じこもりを予防 する。	会館に集い、お茶を楽しみながら歌を歌つ たり、紙芝居、ゲーム、体操などをしてふ れ合う。 ・[ふれあい・たく]: 第1水曜日 10:30～ 11:50 南部公民館・東九条分館 ・[ぼっこ会]: 第3金曜日 10:00～11:50 辰市地域ふれあい会館
交楽館女声合唱団 アンダンテ 1998年4月 活動者の受入れ する[女声コーラスを学 びたい方・ボランティア 活動に興味がある方]	月平均回 [年4回程 度] 17名	合唱を中心として、メンバー相互 の交流を図るとともに生涯元気で 心豊かに過ごせる活動をしたいと 考えている。合唱、音楽劇、紙芝 居、ハンドベル、パフォーマンス等 様々なことにチャレンジし、その成 果をボランティア活動に活かして 地域の方々、高齢者施設、保育園 等に出向いて楽しんでいただける 場をともに作っていきたいと思っ ている。また、依頼があれば出来る 限りの協力をする。	・奈良市ママさんコーラス発表会に出演す る(毎年10月)。 ・ママさんコーラス協議会の事業に協力す る。(奈良市からの依頼) ・高齢者施設訪問 ・老人会、自治会、保育施設等の依頼に基 づき協力する。
ほのぼの会 1998年10月1日 活動者の受入れ する[三味線を習いた い方・経験のある方]	月平均4～ 5回 10名	会員相互の親睦を図るとともに、 高齢者の方々に楽しいひと時を過 ごしてもらうための高齢者福祉支 援活動をする。	・主に奈良市内の老人介護施設を訪問し、 三味線、笛、太鼓の演奏で利用者さんと一 緒に懐メロを中心に演歌、唱歌、民謡等楽 しく唄うことにより心を癒していただき、ま た演奏の途中軽い体操を取り入れたりし てその場の雰囲気や和ませている。 ・毎週月曜日午後2時～3時に訪問活動 をしている
東市若葉会 2000年7月1日 活動者の受入れ する	月平均8回 43名	地域の高齢者のふれあいの場を 提供(サロン活動)すること及び健 康づくりを目的とする。	・高齢者対象ふれあいサロンを月1回開 催する。 ・健康体操活動を月10回程度行う。 ・ふれあい会館の清掃活動をする。

活動分野: 高齢者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良アコーディオン 愛好会 2007年4月1日 活動者の受け入れ 未定	月平均2回 17名	アコーディオンの普及を図ると共に、高齢者施設等でアコーディオン演奏・伴奏のボランティア活動を行う。	コロナ禍で活動制限 通常であれば、以下の活動を実施 ・依頼のあった施設・公民館等でアコーディオン演奏のボランティア活動をする。 ・田原本町の高齢者施設においてアコーディオン演奏を行う。
グリーンピース 2010年3月1日 活動者の受け入れ する[オカリナ初級を習得された女性]	月平均5回 〔練習2回、訪問ボランティア:月3回〕 6名	オカリナ経験者が集い、介護施設・養護学校・自治会等の親睦会の集いを訪問し、オカリナ演奏を通じて、楽しい時間を共有して頂ける様いろいろな歌やクイズ等を取り入れたり、参加していただいたりして笑顔が見られる様な活動をする。	現代、コロナ感染防止のため活動中止になっている(練習は5回実施)。 通常、介護施設・養護学校・自治会等の親睦会を訪問し、オカリナ演奏を通して「輪唱」「仲良しソング」「入れ替え歌」「手遊び」「クイズ」「お誕生会」etcを取り入れたり、参加していただいたりして笑顔が見られる様な活動をしている。
花水木 2010年5月13日 活動者の受け入れ する	月平均10回 11名	会員相互に連携を保ち、今まで培ってきた高齢者介護などの知識や技能を活かして地域福祉のためにボランティア活動をし、会員相互の研鑽および親睦を図る。	高齢者施設等の福祉施設において、喫茶ボランティアおよび高齢者介護の補助(話し相手、配膳など)の活動をする。 現在、コロナ禍のため、「やくしの里」で活動している。
歌声広場 クローバーの会 2012年6月1日 活動者の受け入れ する[メンバーの承諾 必要]	月平均4回 7名	高齢者の健康維持を目的として、高齢者施設に出向き生演奏で懐メロなど楽しんで頂く(現状はコロナ禍で皆無状態)こと、また、元気な高齢者には西部公民館に来て頂き、無料で生演奏により懐メロなど楽しんで頂く(A班・B班に分けて月2回)ことを目的とする。 ※年1回チャリティフェスティバルにて善意銀行に協力している。	・生演奏で歌声支援・生演奏で歌声を出前(慰問)に老人施設へ行き、懐メロなどを歌っていただく。 ・月1回、元気なお年寄りに西部公民館に来ていただき歌声広場を開催する。 ・年1回チャリティフェスティバル(5/28)を行う(コロナ感染状況により中止もあり得る)。

活動分野: 高齢者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
傾聴ボランティア 「なら」 2012年8月 活動者の受け入れ する	月平均1～ 4回 21名	傾聴活動を通じ、地域社会に貢献 する。	各種施設や個人宅を訪問して傾聴させて いただく。 ・傾聴訪問: 施設及び個人宅傾聴 ・会合: 例会・学習会・交流会 ・講座開催: 傾聴に関する養成講座・講演 会
カフェ きせき 2014年9月9日 活動者の受け入れ する	月平均1回 14名	認知症カフェ(認知症の人と家族・ 地域住民・専門職等の誰もが参加 でき、集う場)の運営により、認知 症の人やその家族等に対する支 援を推進していく。	月1回開催 ・第3水曜日 13:00～15:30 (第1水曜日は新型コロナウイルス禍のため 休止中)
けんぞう倶楽部 2019年11月10日 活動者の受け入れ する	月平均回 〔随時〕 6名	地域の高齢者に対して健康増進、 介護予防、認知症予防に関する事 業を行い、転倒予防、物忘れ予防 (認知症予防)、全身の筋力低下に 係る問題の改善や解決を図り、健 康寿命・歩行寿命の延伸を目的と する。	高齢者の方々への健康体操を行う。 ・転倒予防体操 ・上下肢筋力アップトレーニング ・認知症予防体操 ・ウォーキング指導、ストレッチ 他
回想法 me at memory 2020年12月1日 活動者の受け入れ する〔回想法体験会に ご参加下さい〕	月平均2回 19名	認知症予防として知られる回想法 の知識および技能を習得し、回想法 ボランティアとしてその実践活動 を行い、地域社会に貢献するととも に回想法の啓蒙、普及に努める ことを目的とする。	◆回想法は昔の生活用具や写真などをみ ながら懐かしい記憶を呼び起こし、思い出 を楽しく語り合う。 ◆昔をふりかえる事で、今の生活を豊かに する回想法は脳を活性化し、気持ちを安定 させたり、認知症予防も期待されてい る。 ・良い聴き手となるためのスキルアップ学 習活動 ・回想法体験や連続講座の開設、出張回 想法の実施 ・回想法ボランティア養成講座への協力 ・グループ回想法の実施 ・回想法を広める活動

活動分野:障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>奈良市視覚障害者協会</p> <p>1948年5月1日</p> <p>活動者の受け入れする[視覚障がい者と協力者(賛助会員)]</p>	<p>月平均1～2回</p> <p>10名</p>	<p>本会は会員の相互融和を基とし、人格・教養を高め、もって視覚障がい者の文化の向上、生活の安定、福祉の増進を図ることを目的とする。</p>	<p>1.視覚障がい者の文化活動(講演会、研修会、音楽鑑賞会、その他趣味教養に関すること)</p> <p>2.会員の厚生事業(生活相談、中途失明者の補導、職業指導、新職業の調査、研究その他)</p> <p>3.友好団体との提携協力</p> <p>4.その他必要と思われる運動並びに事業</p>
<p>奈良市手をつなぐ親の会</p> <p>1963年1月</p> <p>活動者の受け入れする</p>	<p>月平均1～3回</p> <p>33名</p>	<p>奈良市内の知的障がい者(児)の保護者と、本会の趣旨に賛同する人たちが、お互いに手をつなぎ、障がい者(児)の将来の自立と保護を目指し、障がい者(児)の医療、福祉、教育の振興と充実に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関・団体の行事への参加、協力と研修会の開催 ・障がい児の親への相談支援等 ・奈良市心身障がい者・障がい児福祉協会連合会事務局 ・春咲きコンサート事務局 他 ・いってみい～ひんサマーカーニバル in ならロイヤルホテル事務局 ・機関紙の発行
<p>奈良市手話サークル鹿の会</p> <p>1970年10月1日</p> <p>活動者の受け入れする</p>	<p>月平均4回</p> <p>37名</p>	<p>会員相互の理解と協力によって、ろう者の言語である手話を学ぶことを通じて、ろう者および手話を学ぶ聴者の交流親睦を深め、ろう者及び聴者の生活・福祉・教育および社会への啓蒙を図ること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手話の学習 ・手話を通してろう者の文化を知り交流を図る ・ろう協等の行事の手伝い、参加 ・手話に関心を持った人が気軽に訪れられる場の提供 ・手話講習会、運営会議への参加と受付担当 ・奈良市、県ろう協開催行事への参加 ・手話サークル連絡会への参加 ・奈良市四団体、五団体会議への参加 ・「耳の日」の集い、委員会参加と手伝い

活動分野: 障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>奈良県視覚障害者の生活を守る会</p> <p>1971年1月30日</p> <p>活動者の受け入れする</p>	<p>月平均3回</p> <p>11名</p>	<p>視覚障がい者の生活・医療・教育・福祉・文化・スポーツ・レクリエーションなどの学習と相談活動を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者の相談を受け社会参加につながる活動を行なう。 ・文化、スポーツ、レクリエーション活動を行う。 ・生活を豊かにする研修を行なう。 ・他団体と積極的に交流を行い当会の活動に活かす。 ・機関紙を発行し情報を届ける。 ・生活相談を行なう。
<p>奈良市手話サークル 鹿の子</p> <p>1976年7月</p> <p>活動者の受け入れする〔奈良市在住又は在勤の方〕</p>	<p>月平均4回</p> <p>65名</p>	<p>健聴者と聴覚障がい者がお互いに交流し、話し合い、高め合い、理解を深めていくことを目的とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・例会時の学習交流 ・講演会、社会見学 ・手作り教室 ・クリスマス会 ・総会 など
<p>奈良市手話サークル 集いの輪</p> <p>1983年3月3日</p> <p>活動者の受け入れする</p>	<p>月平均4回</p> <p>39名</p>	<p>聴覚障がい者と健聴者との交流を深め、手話を学びながら社会福祉の向上と充実を目的として活動している。</p>	<p>主に西部公民館で手話を用い、聴覚障がい者に情報提供したり、色々な活動を通して、聴覚障がい者と健聴者との交流をしている。</p> <p>第1週:グループに分かれて手話表現などを学ぶ。</p> <p>第2週:色々な企画を通して、生活に必要な情報の共有化を図る。</p> <p>第3週:テーマに従って、手話表現などを学ぶ。</p> <p>第4週:新聞部、企画部、学習部に分かれて各担当内容について話し合う。</p>

活動分野: 障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>むつぼし会</p> <p>1983年4月</p> <p>活動者の受入れする[点字点訳技術のある方又は習得したい方]</p>	<p>月平均6～7回[1人当たり]</p> <p>16名</p>	<p>視覚障がい者・児への各種支援により共生の社会作りができる事を期待して活動する。</p> <p>1.点字による情報提供…図書の特設と貸出、点字雑誌の発行、市の広報全般(視覚障がい者対象)発行、他。</p> <p>2.外出支援…手引きによる通院や買い物、遠出など。</p> <p>3.啓発…視覚障がい者への理解を深めるために市民への働きかけ等。</p>	<p>・点字雑誌(全国へ発送)発行。</p> <p>・市広報(ならしみんだより・その他全般)の点字版発行。</p> <p>・点字図書の作成と貸出など。</p> <p>・手引きでの外出介助。</p> <p>・養護学校登下校送迎バス内での障がい児の見守りとして月～土曜日2人のボランティアが1日2回送迎バスに同乗している。</p>
<p>(VG)ならやま</p> <p>1986年7月</p> <p>活動者の受入れする</p>	<p>月平均2回</p> <p>6名</p>	<p>障がいのある人に対する援助と介助。</p> <p>奈良市総合福祉センターより依頼のあった活動をする。</p>	<p>・障がい者・児作品展(見守りと受付)</p> <p>・福祉講座パネル展(受付)</p>
<p>フリースペース SAKIWAI</p> <p>1994年4月1日</p> <p>活動者の受入れする[火曜日:女性の居場所、話し相手・運営の手伝い 女性(20才以上)]</p>	<p>月平均7回</p> <p>4名</p>	<p>学校・家庭・社会に生きづらさ(不登校・ひきこもり等)を抱えた子ども・女性たちが安心して過ごせる居場所を提供し、自分らしく生きる手助けをしている。</p> <p>不登校・ひきこもりの親たちや、発達障がいの当事者や家族に交流の場を提供、居場所の利用貸し出しをしている。</p>	<p>★フリースペース SAKIWAI・女性の居場所</p> <p>・毎週火曜日:居場所活動、月1回食事・菓子作り、他外出企画、会報:年2～3回発行。</p> <p>・スタッフは女性たちが安心して過ごせる居場所を提供、話し相手や相談にのったりして、自分らしく生きる手助けをしている。</p> <p>★居場所を当事者団体や家族会に利用貸し出ししている。</p> <p>◎現在利用している会</p> <p>・ふきのとうの会(不登校・ひきこもりを考える親体の会)</p> <p>・パルコ・ミントの会</p> <p>・えしえる</p> <p>・ボードゲームの会</p>

活動分野:障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良市要約筆記 サークル OHP ならし 1995 年 12 月 20 日 活動者の受入れ する	月平均 2 回 12 名	要約筆記やIT機器を使った文字による情報保障の学習を通じて、聴覚障がい者やその団体とともに、“きこえの保障”についての研究、運動活動をすすめ、会員相互の親睦を図ること。	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障がい者、中途失聴・難聴の方との交流活動、文字による情報保障について学習会を開催。 ・難聴者に向けて要約筆記やIT機器を用いた聞こえのサポートについて学ぶ。 ・奈良市総合福祉センターの難聴者向け事業では要約筆記等で参加、協力している。
喫茶シャローム 1996 年 6 月 1 日 活動者の受入れ する	月平均 4 回 11 名	障がいのある人もない人も職場や施設の帰りに息抜きできる居場所づくり。	<ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回の喫茶の運営 ・音楽療法士やボランティアによるコンサートの開催 ・料理教室の開催
視覚障がい者ガイド サークル AND MORE 2000 年 4 月 1 日 活動者の受入れ する	月平均 回 〔不定期〕 10 名	本サークルは会員相互の協力のもとに、視覚障がい者の外出支援を通して、地域社会に貢献することを目的とする。	<ol style="list-style-type: none"> 1.視覚障がい者の外出を手引き支援 2.視覚障がい者の外出支援についての学習 3.ハイキング、イベントの主催 4.視覚障がい者団体が主催する会の運営支援 5.ガイド講習会の開催 6.その他目的を達成するための活動

活動分野: 障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>奈良県障害者差別をなくす条例推進委員会</p> <p>2007年4月</p> <p>活動者の受け入れ する</p>	<p>月平均 回 〔2ヶ月に1 度役員会 議・ビラ配 り〕</p> <p>31名</p>	<p>障がいのある人への差別や権利の侵害が無くならないのは、障がいのある人の人権が尊重されていないこと、効率化・経済性を優先する社会構造のなかで障がいのある人が排除されていること、地域社会での支援体制の不足に加え、障がいのある人は普通学校ではなく特別な学校へ、地域でなく施設へ入所させるのが本人の幸せであるという固定観念や、障がいのある人との接点が少なく理解がすすんでいないことなど、社会の人々の意識面にも原因があり、障がいがあっても地域で普通に暮らしたい、同世代の仲間と一緒に学校へ行きたいと多くの障がいのある人が望んでいる。</p> <p>そこで私たちは障がいのある人々への差別や人権侵害をなくし、障がいのある人もない人も共に暮らしやすい社会を作るため、奈良県に障がい者差別をなくす条例をつくる活動をしてきた。条例の施行からは、その推進活動をしている。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「奈良県障がいのある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」を奈良県の一般社会に周知する活動 2. NDF奈良県障害者フォーラムに加盟及び代表者会議に参加 3. 差別事案に応じる 4. 相模原市「やまゆり園」事件の奈良県集会を毎年開催 5. 主要駅でのビラ配り(2ヵ月に一度)
<p>奈良市アイサポートの会</p> <p>2007年12月6日</p> <p>活動者の受け入れ する〔視覚障害者サポートボランティア入門講座修了者〕</p>	<p>月平均 2～ 3回</p> <p>12名</p>	<p>本会は、主に奈良市内の視覚障がい者の支援活動を行う。</p>	<p>目の不自由な方々の同行外出ガイド、音訳、対面朗読、点訳・点字等のサポートを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド: 同行による移動支援 ・音訳: 文章の音訳、対面朗読 ・点訳: 文章を点字にする <p>依頼があれば、会員で検討し可能な限りご希望に沿うように、お互いを思いやり活動している。</p>

活動分野: 障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)</p> <p>2012年2月20日</p> <p>活動者の受け入れする</p>	<p>2ヶ月に1回</p> <p>12名</p>	<p>先天性奇形である鎖肛の方が全国に約2万人いる。そのうち高位型(重度)中間位型(重度に近い)低位型(軽度)があり、低位型は先天的に肛門のところまで腸は来ているが肛門が無く、手術治療とリハビリで完治することが多い。一部では術後の弊害として二次障害も起きる。中間位型、高位型は殆ど完治した事例が無い。代表の私(高位型)は神経機能、括約筋機能の全てが皆無状態から偶然にも完治している。術後の弊害も起きていない。</p> <p>そこで、鎖肛当事者の皆さん(ほとんど成人の方達)に私の体験を活かし、精神的な悩み等の相談を受けることを目的としている。</p>	<p>1. 「地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)」の相談支援の活動をする。</p> <p>・2～3ヶ月に1回鎖肛当事者の精神的な悩み相談会、情報交換会(全国の会員対象)を開催する。</p> <p>2. 当事者に関わる学習会、講演会、セミナーなどを開催する。</p> <p>3. 当事者同士で知識を得たり相談の結果で必要と認めた事項の活動をする。</p> <p>※</p> <p>・奈良県協働推進センター運営協議会参加団体</p> <p>・奈良ボランティアネット団体会員</p> <p>・奈良市ボランティアインフォメーションセンター登録団体</p> <p>・奈良市ボランティアセンター登録団体</p>
<p>サポート21・なら</p> <p>2012年4月1日</p> <p>活動者の受け入れしない</p>	<p>月平均 回 [不定期]</p> <p>4名</p>	<p>奈良県下および近隣の府県で、障がい者および障がい者の支援者に対して、就労と自立のための支援を行うことを目的とする。</p>	<p>1.障がい者および障がいのある生徒の就労と自立支援</p> <p>2.支援学校および保護者に対して、実習先の開拓や企業ニーズの啓発活動</p> <p>3.企業・事業主に対して、障がい者雇用のノウハウや雇用促進の啓発活動</p> <p>4.あいサポート運動の啓発・講演活動</p> <p>5.障がい者パソコン教室での指導など、障がい者の支援に関わる事業全般</p>
<p>発達障害者自助会 パルコ・ミント</p> <p>2014年4月1日</p> <p>活動者の受け入れする[PCに強い方及び視野の広い方]</p>	<p>月平均1回 [1/2回/月場合]</p> <p>5名</p>	<p>発達障がい者及び生きづらさを抱えた人たちの居場所及び学びの場を提供すること。</p>	<p>・サロンの開催とフリートーク</p> <p>・セミナー、講演会の開催 他</p>

活動分野:障がい者福祉

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>あかるいみらい 準備室</p> <p>2017年2月16日</p> <p>活動者の受入れ する〔当団体活動に共 感して下さる方〕</p>	<p>月平均3～ 4回</p> <p>5名</p>	<p>奈良県下および近隣の府県で、障がい者及び引きこもり等の当事者がいる親(家族)からの「親亡きあと」や自身の「老い支度」等に関する様々な不安や相談に対しアドバイスをを行う。本会が「人と人(当事者・家族と様々な関係機関や専門家)」とを繋ぎ、「現在(いま)と未来」をつなぐ橋渡し役となることで、当事者と家族が社会から孤立することを防止し、皆が笑顔になれるあかるいみらいを実現することを目的とする。</p>	<p>1)障がい者や引きこもり当事者の子がいる親(家族)からの「親亡きあと」「老い支度」に関する相談対応、月に2回(奈良市と大和高田市で各1回)出張相談を行うほか、事務所にて随時相談を受け付ける(原則予約制)</p> <p>2)障がい者や引きこもり当事者の子がいる親(家族)のための「親亡きあと」「老い支度」に関する勉強会の開催、目標年5～6回程度</p> <p>3)一般市民に対する障がい者及び障がいに関しての理解啓発のための活動、あいサポーター研修、目標年1～2回</p>
<p>HWOL 障害を持つ すべての人の会</p> <p>2020年2月8日</p> <p>活動者の受入れ する〔詳しくは公式ホー ムページ参照〕</p>	<p>月平均1回</p> <p>9名</p>	<p>「障がい者と健常者が共に暮らせる社会(共存社会)を創る、発明家になる」を目標として活動をしている団体で、人の生き方の道を考え、お互いを自然に理解できるそんな場所、時間(イベント交流や障がい者の当事者会、セミナー等)を作ることを考えるための活動を企画・運営し、障がい者と健常者の共存社会を創る事を目的として発足した。HWOL(ハウオル)は、Human Way of Life(人の生き方)の略称を指す。</p>	<p>◆企画・運営活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者または健常者が参加できるイベント・当事者会・セミナー等 ◆外部のボランティア団体または自助会等のヘルプ活動 ◆情報発信(インターネットを利用し障がいを持つ当事者からの啓発活動) ◆人間に関する心理及び障がい研究

活動分野: 社会教育の推進

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>奈良友の会</p> <p>1927年12月7日</p> <p>活動者の受け入れする[本部に問合せ下さい]</p>	<p>月平均2～3回</p> <p>39名</p>	<p>「健全な家庭から良い社会をつくること」を願って家計や家事、また環境に良い暮らしについて学び合っている。日々の家庭生活や家計を見直し、すっきりした気持ちの良いよい暮らしを目指している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活基礎講習会(生活リズム、整理収納) ・家事家計講習会(家計簿のつけ方、予算を立てる会、衣・食・住の講習、エコッキング、鍋帽子づくり) ・にこにこ子育て広場(子どもの生活リズム、四回食) ・子育て支援(入園前幼児グループ、リズム体操など)
<p>奈良地区更生保護女性会</p> <p>1961年12月</p> <p>活動者の受け入れする[どなたでも]</p>	<p>月平均3～4回</p> <p>55名</p>	<p>地域社会から非行や犯罪をなくし、過ちに陥った人たちの立ち直りを支援することを目的とする全国組織の女性ボランティア団体。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☆更生保護組織の五団体と協働、協力(保護司会、更生保護協会、至徳会、BBS会、更生保護女性会) ☆子育て支援活動 紙芝居、リズム体操などオリジナルの作品で訪問活動 ☆奈良少年院や更生保護施設、至徳会、精華学院等への支援活動 ☆菓子づくり講習会、手づくり講習会 ☆更生保護施設、矯正施設等へ年間を通じて支援活動 ☆その他、福祉活動に協力 ☆総会
<p>奈良教育大学ボランティアサポートオフィス</p> <p>2008年6月1日</p> <p>活動者の受け入れしない</p>	<p>月平均10回</p> <p>2名</p>	<p>奈良教育大学生のボランティア活動の推進のため、他団体の活動に学生を紹介するコーディネート業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアのコーディネート業務(団体と奈良教育大学生をつなぐ) ・奈良教育大学でのボランティア説明会の実施 ・その他必要な活動

活動分野:まちづくりの推進

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>FA 奈良</p> <p>2001年4月14日</p> <p>活動者の受け入れする[草花に興味・関心のある方]</p>	<p>月平均8回</p> <p>31名</p>	<p>ボランティア精神で花と緑で街を明るく美しくすること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良市街区公園の剪定作業や除草作業をする。 ・奈良市内3か所の花壇に美しい花を咲かせ人の心を明るく豊かにする。 ・奈良市公民館の草花関係の講座の講師をする。 ・毎月第2土曜日午後定例会、研修会を開催する。 ・奈良市外の草花等の施設の見学会を年2~3回行う。 	<p>4月:総会、定例会、月ヶ瀬梅林の剪定等</p> <p>5月:課外研修</p> <p>6月~9月:定例会、研修会</p> <p>10月~11月:ボランティアフェスティバルの作品作り</p> <p>12月:ボラセンの剪定作業、定例会、研修会</p> <p>1月、3月:課外研修</p> <p>2月:定例会、研修会</p>
<p>花いっぱい運動の会</p> <p>2017年10月11日</p> <p>活動者の受け入れする</p>	<p>月平均6~8回[冬季木曜日のみ]</p> <p>37名</p>	<p>高の原駅前の「ふれあい橋」等の公共花壇に花を植栽し憩いの場所となるような、快適で美しいまちづくりを目指している。また、緑化清掃活動を通して、地域の方々がこのまちへの愛着を持っていただけるような地域コミュニティーの場を提供すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・週2回集まり、花摘み、除草、清掃、水やり等の活動を行っている。 ・年2回(春・秋)、エリア全体の一斉花植えを行っている。
<p>なら学生ボランティア団体 Uni Com</p> <p>2021年4月1日</p> <p>活動者の受け入れする[奈良大学在生に限定]</p>	<p>月平均4回[会員により異なる]</p> <p>11名</p>	<p>学業とは別にボランティア活動を行うという意志を持つ奈良大学の学生が、地域との結びつきを大切にしつつ、あらゆるジャンルのボランティア活動の情報共有(紹介と振り返り)を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ならやま小・中学校等での学校教育支援活動 ・平城・相楽ニュータウンの住民と協働で行う地域おこし活動 ・奈良学推を中心とした赤十字の活動 ・子ども食堂への参加 ・その他、紹介・依頼されたボランティア活動への参加

活動分野: 観光の振興を図る活動

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良YMCA善意通訳 協会 1970年4月 活動者の受け入れ する[YMCAガイド養成 講座受講者]	月平均 30 ~31回 89名	外国人に奈良の歴史・自然を案内 すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄奈良駅、JR奈良駅での案内 ・東大寺、依水園の定点ガイド ・奈良公園、ならまち、西の京、法隆寺等 の同行ガイド
奈良・自然への感動を 伝える会「ならなぎ」 2005年4月1日 活動者の受け入れ する[条件特になし]	月平均 4回 69名	「ならなぎ」は奈良公園及びその周 辺の豊かな自然や歴史・文化遺産 から得る感動を、子ども達や大人 に伝えることを目的に活動してい る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「ならなぎ」会員の研修のため月2回例 会を開催 ・小学校、各地域の子供クラブからの要請 による飛火野子どもコースの案内を実施 ・奈良教育センターからの要請による子ど も達への工作指導。 ・「ならしみんだより」を通じて奈良公園を 中心に自然と文化の案内

活動分野: 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
畑ヘルパー倶楽部 2016年10月1日 活動者の受入れ する〔月1回は活動参 加可能な方〕	月平均 40 回 5名	奈良市東部を中心とした里山景観 の保全と、生産者(農家)の人手不 足の解消を主たる目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・農作業を手伝ったり里山の景観を楽しむ 交流会を実施する。 ・火・木・土・日曜日に生産者の手伝いをす る。 ・手伝い: 茶畑の草刈り、布かぶせ、草取り など依頼されたことを行う。 (月1回以上の参加が必要) ・お手伝いに応じて農作物のお礼をいただ き、食とのつながりを深める。

活動分野: 学術、文化、芸術又はスポーツの振興

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
講談 東流齋 三鬼 1987年3月 活動者の受入れ する[講談が好きな方]	[年間20か 所以上] 2名	・高齢者施設・公民館等を慰問し 講談を通じて地域の皆さんに喜ん でいただくこと。 ・講談を通じて町内会の皆さんに 喜んでいただくこと。	・高齢者施設・公民館等を慰問し、講談ボ ランティアを行う。 ・依頼のあった施設・地域の集まりへ出向 き講談ボランティアを行う。 例年20~40ヶ所以上の施設等を訪問す る。 ※2021年度はコロナ禍のため活動休止
創作盆踊り やまと会 1997年7月1日 活動者の受入れ する[女性のみ]	月平均2回 26名	民謡・盆踊りを通じて地域社会を 楽しく盛り上げるとともに、体力を 鍛え、生活に活力と希望を持ち、 体力を鍛え会員相互の親睦をは かること。	・施設慰問(近畿一円)やぐら廻り ・地域の盆踊り大会参加(龍田大社奉納盆 踊り等) ・飛鳥公民館、第2、第4木曜日練習
奈良の民話を 語りつく会 2009年6月1日 活動者の受入れ する[民話語り手養成 講座・昔ばなし大学受 講者]	月平均2~ 3回 30名	奈良の民話を語りや紙芝居などで 多くの人々に伝え、楽しんでもらう ことを目的とする。	1. 「奈良民話祭り」を開催する。 2. 「奈良民話祭り」が奈良の文化的風物 詩として定着するために必要な事業を企 画し実施する。 3. 語り手実力養成講座・講演会を開催す る。 4. 奈良市立北部図書館でおはなし会を行 う。 5. 依頼のあった公民館・学校などへおは なしを配達する。 6. 月1回おはなしの勉強会を行う。
夢風クラブ 2010年4月1日 活動者の受入れ しない	月平均2回 11名	ハワイアン音楽の演奏を通じて会 員相互の親睦をはかり、地域の福 祉施設や商業施設等を訪問してボ ランティア演奏活動をおこなう。	・昨年度もコロナ禍で活動は限定的となっ た。 ・一部の福祉施設(ミック)、商業施設(イオ ンモール)、公共施設でのコンサートを行っ た。 ・今年度もはぐくみセンター、トキジクキッ チン、イオンモール、サンシティー木津、八 重桜ハッピーデイサービス等依頼のあった 皆さんを訪問してボランティア演奏活動を 計画している。

活動分野:学術、文化、芸術又はスポーツの振興

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
南京玉すだれの会 2011年7月1日 活動者の受入れ する	月平均1～ 2回 8名	会員相互の連携を深めるとともに、伝統芸能に対する理解を深め また技能を高め、地域社会に貢献 すること。	・地域の各施設、各種イベント等で元気と 笑顔をお届けしたいとの思いで活動してい る。 ・地域団体の行事、各種イベント、施設訪 問などで南京玉すだれを披露する。
なでしこ会 2012年1月10日 活動者の受入れ する	月平均 回 〔年間 40 回〕 33名	盆おどりと民謡によるボランティア 活動で施設等を慰問し、地域の活 性化を図る。 ・地域の盆踊り大会に参加し地域 との親睦を図る。 ・会員相互の親睦と健康維持に努 める。	・高齢者施設・障がい者施設等を慰問し、 盆踊りや民謡で皆さんに喜びと元気を与 える。 ・地域の盆踊りに参加して地域の方々との 親睦と地域の活性化を図り、ともに健康を 維持していく。
アローハ・カルテット 2013年12月1日 活動者の受入れ しない	月平均2回 3名	ウクレレ演奏を通じた地域での音 楽活動	・社会福祉施設や地域イベント等でウクレ レ演奏活動をする。 2020～2021年 コロナ禍の影響により活 動中止 2022年度はオンライン練習を続け、コロナ 感染状況によって活動の再開を検討す る。
折り紙ボランティア「お りがみの輪」 2016年2月17日 活動者の受入れ する〔折り紙が好きで ボランティアする意志 のある方〕	月平均3～ 4回 44名	会員同士が楽しみながら折り紙の 魅力を伝えられるように、互いに学 び合うと共に折り紙を使って様々 な分野で力を合わせてボランティ ア活動を行い、社会に貢献するこ と。	・月1回 研修会 折り紙の技術や教える 技術向上のための研修 ・月1回 おりがみの部屋 一般参加者を 対象とした折り紙教室 ・事務所に要請のある奈良市内の団体で 折り紙講習会等ボランティア活動(随時) ・京終駅舎の折り紙展示(年4～5回)

活動分野: 学術、文化、芸術又はスポーツの振興

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
スポーツボランティア 同好会 2018年4月1日 活動者の受入れ する	月平均1回 32名	会員同士が楽しみながら、スポーツボランティアの魅力を伝えられるように、互いに学び合うと共に力を合わせてスポーツボランティア活動を行うことにより、社会貢献する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ならスポーツクラブのイベント(50mダッシュ王選手権)ボランティア ・HUG2 祭り(奈良市ボランティアインフォメーションセンター主催)出演(フォークダンス) ※月1回フォークダンス研修 ・その他要請に応じて活動(奈良マラソンボランティア) ・奈良県スポーツ振興課からのボランティア(奈良クラブ、奈良バンビシャス) ・NPO 法人まほろば円舞会のボランティア

活動分野:環境保全

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
柳生街道・滝坂の道を守る会 1999年9月1日 活動者の受け入れする[協調性のある方]	月平均1回 44名	滝坂の道の環境保全および、それに係る事の行政への提言。	春日山古道を守るため、現地での奉仕活動を行い、また行政に対し環境保全に関する提言をする。 奈良を訪れる多くの観光客に快適な環境で歴史の道を散策頂けるよう、軽作業を行っている。 ①滝坂の道の安全と快適性が整備されるよう、定期的な清掃や排水溝の整備活動や自然環境保全の為の行政への提言と支援活動を行う。 ②石垣・石畳の修復や川の流水を妨げている倒木処理等の保全活動。
自由さろん 2000年2月17日 活動者の受け入れする	月平均6回 10名	社会奉仕活動が目的で、奈良市より委嘱された富雄川西2丁目街区公園の清掃美化活動を主として、会員相互の協力・協調のもとに会員の協議で決めた自己に適したボランティア活動を自由に行うことで地域社会に貢献すること。	・富雄川西2丁目街区公園の清掃活動を行う。 ・赤い羽根共同募金・NHK歳末たすけあい募金活動 ・市ポ連チャリティバザーのボランティア ・コロナ株感染拡大でお困りの家庭へのインスタント食品の提供支援 ・奈良マラソンボランティア ・高齢者の傾聴ボランティア ・高齢者の謡曲・囲碁のお相手 ・西大寺北小学校少年野球チーム指導 ・その他社会奉仕活動等

活動分野:環境保全

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良・人と自然の会 2001年9月1日 活動者の受入れ する[いつでも受入れ 致します]	月平均6回 157名	奈良県を中心に活動する自然環境ボランティア団体。 「自然環境保全の活動」と「自然環境教育の実践」を通じて、会員相互の研鑽と親睦を図りつつ、地域社会に貢献する。	1. ならやまプロジェクト ・「里山」「エコファーム」「景観」「パトロール」「果樹」の5グループに分かれて行い、必要に応じて協働活動を行う。 2. 公開イベントなどの実施 3. 研究機関・大学との連携協力 ・ならやま里山林の自然環境を活かし、「田植え」「じゃがいも祭り」「夏休み里山遊び」「里山自然教室」「芋ほり」「シイタケ菌打ち」「そば祭り」「稲刈り」を実施する。 3. シニア自然大学学校教育実習 4. 奈良県・関係団体開催行事への出展 ・森林体験山もり・てんこ森(自然工作)他 5. 自然教室 ・校庭観察会(小学校庭で植物観察等) ・自然観察会(奈良公園・平城宮跡 他) 6. その他、会報誌制作、等
高畑自然教室 2009年9月28日 活動者の受入れ する[会則基本理念に 賛同する協働者]	月平均5回 60名	1. 能登川の流域において、ホタルやトンボが飛び交い、水生生物が活発に活動できる自然環境づくり 2. 春日山原生林の植物、生物の気候変動の影響観察・記録 3. 能登川近辺の里山の杉林の間伐、ならやま竹林などで景観保全 4. 里山や竹林で親子森林体験などの自然と親しむ活動 5. 間伐杉、間伐竹を活用して「さとやまっこ」工房での作品づくり 6. 地域の行動に協力、世代間交流を行い、各種団体が取り組む自然環境に関する行事等と協働、協力、支援する。 7. 活動を通して豊かなシルバー力、世代間交流力、仲間力を育てる。	1. ホタルプロジェクト:能登川の水質測定、清掃、ホタル観賞会の主催「ホタルの能登川2020」記録冊子発行 2. 里山プロジェクト:杉の計測・間伐、倒木の処理等で遊歩道整備 3. 花散歩プロジェクト:春日山原生林の花散歩・植物・生物の観察記録、「春日山の秘密」記録・改訂版発行 4. 親子体験プロジェクト:親子森林・竹林間伐、田植え・稲刈り体験 5. 地域協力事業:地蔵盆協力世代間交流 6. さとやまっこ工房:間伐材・竹の加工・作品づくり

活動分野:環境保全

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
(特非)ビーフォレスト・ クラブ 2015年4月1日 活動者の受入れ する	月平均2回 251名	当会は、日本の森や農園等に巣箱やハチ宿をおいて、激減している在来種の日本ミツバチや花蜂を増やす活動を行っている団体である。 日本の自然の森や農作物をの受粉率を高めながら、生物多様性や生態系の循環を学び、在来種日本ミツバチの生息調査の結果をMAP化し公開している。	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展 ・日本ミツバチの観察会 ・ビーフォレストセミナーの開催 ・研修会の開催 ・巣箱等の定期管理による生息調査とそのMAP化 ・「ハチ宿」のセミナーとワークショップ

活動分野: 地域安全

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
ならやま見守りグループ 2002年10月1日 活動者の受け入れ する	月平均 回 [登校日朝夕他各会員の行動による] 247名	会員相互の協力・協調のもと、自主的な見守り等の活動を通して、地域の安全安心に貢献することを目的とする。	通学児童の見守り活動並びに防災防犯活動 ・通学路のパトロール(毎日) ・各学期始めから1ヶ月間通学路にて見守り指導 ・散歩・買い物等における防災防犯に係る見守りパトロール
セーフティ朱雀 2011年6月24日 活動者の受け入れ する[朱雀地区]	月平均3回 [子ども見守りは通年] 43名	朱雀地区自主防災・防犯協議会(セーフティ朱雀)として地域の防災・防犯活動により安全で安心して暮らせるまちづくりをする。災害発生時は対策本部となる。	・自主防災総合訓練 ・朱雀小学校児童の登下校時見守り ・朱雀地区内安全確認パトロール ・研修会:防災、防犯、救急措置等 ・役員会:本部役員会(月1回)、代表者役員会(月1回)
TeamQQ 2014年4月14日 活動者の受け入れ する[協調性ある方]	月平均2回 5名	心停止した傷病者の蘇生率(救命率)の改善のため、一次救命処置法の普及活動を通して一般市民団体として社会貢献することを目的とする。	・消防署規定の「普通救命講習Ⅰ」定期講習会を開催、年24回(月2回) ・他府県普及員・指導者への講習 ・Q命QQイベントの開催 ・各種イベントへの参加 ・自治会・学校教職員への救命講習・イベント

活動分野: 地域安全

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良 市民防犯会 絆 2021年11月19日 活動者の受入れ する(18歳以上で挨拶 ができる人)	[毎日、個人 の意志尊重] 5名	防犯巡回等による犯罪抑止力をも って街頭犯罪を未然に防ぎ、安心 安全な街づくりに貢献・推進するこ とを目的とする。 そのひとつの手段として、アダルト チルドレン、ヤングケアラ―、不登 校問題などの解消のために、ダン スを通して心に寄り添える、子ども たちの居場所創りをするを目的 とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内繁華街・観光地において防犯巡回と 共に、子ども・高齢者・「障がい」者を見守 る。 ・声掛けや挨拶などをしつつ、ゴミ等の撤 去をし環境美化に貢献する。 ・将来起こり得る大規模災害への備えとし て、不定期に防災講座を開催し、地域リー ダーとしての防犯力・防災力を高める。 ・コンテンポラリーダンスを通して、心に病 を抱える子どもたちの心を解放を保護者と 相談しながら目指すと共に、子どもたちの 成長を温かく見守る。

活動分野: 国際協力

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
(特非) 国際交流ならふれあいの会 2001年4月1日 活動者の受入れする	月平均1～2回 27名	一般市民に対して、奈良を訪れる外国人向けホームステイの受け入れや青少年の育成・夢支援事業、国際理解・協力・交流に関する事業を行い、社会・地域連携の国際交流の促進と共に国際感覚を養い、日本文化の再認識や知的好奇心の向上に寄与すること。	以下の三つを活動の柱とする。 ①ホームステイの受け入れ ②青少年の夢支援 ③国際理解・協力 ・セミナーや料理教室などの企画・主催 ・国際チャリティコンサート開催 ・サマーキャンプ、海外スタディツアーの企画・主催
奈良中国帰国者支援交流会 2003年6月7日 活動者の受入れする〔中国帰国者に理解の持てる方〕	月平均3回 〔年間40回〕 18名	当交流会は”中国残留者等のための日本語教室開催事業委託”を受け中国残留者等向けに日本語及び日本の生活習慣や文化を学べる場としての学習、教材を提供。日本の文化、伝統を学習するとともに、他の中国残留者等や地域社会との交流を深めることを目的としている。	・帰国者が日本で生活するうえで必要な話す・聞く・書く等の日本語教室を開催する。 ・習字・唱歌・ニュース・日本の食文化や料理教室・クラフト・大正琴・剣道・日本の行事等を学ぶ日本文化学習会を開催する。 ・帰国者自ら、中国文化の二胡・板胡・水餃子・踊り・楽器演奏等で様々なイベントに参加し近隣住民との交流を図る。 ・帰国者の高齢化に配慮したおしゃべりサロンを開催する。
奈良県中国帰国者連絡会 2008年9月20日 活動者の受入れする〔主に中国帰国者〕	月平均4回 〔毎月土曜日〕 57名	奈良県内の中国帰国者同士の組織化と地域社会との人間関係づくりを目指した組織である。会員個々の日常生活における様々な諸問題に対し、会員同士でその解決に向け取り組む。	・会員の自立と社会参加を目的として言葉や文化を学び、充実した日々を送るため「日本語教室」へ積極的に参加する。 ・帰国者として体験談、歌、踊りの演唱隊のボランティア活動として地域交流、高齢者訪問に活躍している。 ・楽器演奏を通して中国の文化を伝えつつ日中の文化交流を図る。

活動分野: 子どもの健全育成

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良子どもの本連絡会 1972年6月 活動者の受け入れしない	月2~3回 60名	子どもたちの健全で豊かな成長を願い、子どもと本の架け橋となることを目的とする。また、それらに関わる大人も学び合い共に成長すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「なこれんつうしん」の発行 ・例会の開催 ・情報交換や研修 ・学習会(絵本・わらべうたなど)や講演会の開催。 ・子どもの本に関わる様々なイベントに参加 ・奈良県子ども読書活動推進委員会、奈良市立図書館協議会、奈良市社会教育委員会に参加
奈良市 女性ボランティア協会 1975年6月6日 活動者の受け入れする	月平均4回 9名	ボランティア活動の促進を図り、明るい豊かな地域社会の発展に寄与するとともに会員相互の親睦を深めること。	<ul style="list-style-type: none"> 文化財、国立療養所、映写、託児に関する事業を行う。 ・文化財は「あすなら市民講座」として市民に呼びかける。 ・国立療養所はさくら病棟の患者さんの生活看護を行う。 ・その他、映写活動は保育園に出向いて上映する。
野の花ぶんこ 1977年4月1日 活動者の受け入れする[子どもの本に関心ある方]	月平均10回 18名	本を通して子どもたちの健全育成を図るとともに、高齢者の生きがい作りのお手伝いをする。	<ul style="list-style-type: none"> 公民館・幼稚園・保育所・小学校・老人施設・子育て広場などで活動する。 ・子どもの本に関する学習 ・情報交換 ・絵本読み、本の貸し出し、おはなし会 ・本の紹介の講演会に出かける。
奈良おはなしの会 1991年1月 活動者の受け入れする[図書館:おはなし講習会終了者]	月平均4回 17名	ストーリーテリング(日本や世界の昔話、創作のおはなし等を覚えて語る)を中心に、絵本の読み聞かせ、詩、わらべうた、手遊び、パネルシアター等を取り入れたおはなし会を実施。子どもたちの想像力を育み、読書へと導いていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良市立中央図書館 おはなしの部屋でのおはなし会 ・小学校、子ども園でのおはなし会 ・ストーリーテリングの勉強会 ・絵本の勉強会 ・四季の会:大人のためのおはなし会 ・福祉施設、病院でのおはなし会

活動分野:子どもの健全育成

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
奈良人形劇連絡協議会 1992年4月1日 活動者の受け入れする	月平均 回 〔劇団により異なる〕 15名	奈良の地に、人形劇グループのネットワークを作りお互いの技術を上らせて、子どもたちの健やかな成長を願う文化の裾野を広げることが目的とする。	・なら人形劇ミニフェスタ ・例会 ・会員相互の親睦と技術向上および、連絡に関する事業 ・その他上記活動目的を達成するために実施する事業に参加
右京おはなしの会 1993年4月10日 活動者の受け入れする	月平均 5～10回 21名	語りや絵本の読み聞かせ、紙芝居・パネルシアター・手遊びなどを組み合わせたおはなし会を実施し、子どもたちの想像性や自主性を育む活動をする。	・こども園(神功・帯解・若草)、右京こだま保育園でのおはなし会(月1回、年長・年少別に30分のプログラム)の実施 ・すくすく(発達障がい児の保育施設)でのおはなし会(月1回)の実施 ・その他、講習会・勉強会への参加
ふきのとうの会(奈良の不登校・ひきこもりを考える親たちの会) 1993年11月4日 活動者の受け入れする〔交流会のサポーター、会計〕	月平均 2回 3名	子ども・若者たちの不登校やひきこもりは、学校や社会から距離をとることによって、自分を守ろうとする自然な在り方の一つである。ふきのとうの会は、そんな子ども・若者たちを見守り支え合っていく親たちが、不登校やひきこもり、子育てを一緒に考えていく交流の会である。	不登校・ひきこもり・発達障がい等の子どもを持つ親たちに互いに体験や悩みを語り合い、相談し合う交流会を開催し、情報も提供する。電話で相談も受け付けている。ふきのとうの会の有志で、趣味の会、野山を歩こう会を開催し、歩きながら、子どもや家族のことを話している。
DEAR DEER-あおによし 1997年5月1日 活動者の受け入れする〔演劇が好きな女性〕	月平均 4回 21名	子どもやその保護者、高齢者、障がい者に対して、演劇活動に関する事業を行い、観劇者に夢と希望と勇気と感動を与え、21世紀を担う子どもの健全な心の育成と子育て支援の一助となり、さらには高齢者や障がい者が明るく楽しく生き生きと生活できる社会の創造に寄与することを目的とする。	奈良県内や近隣府県の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、子育てサークルやデイサービスなどからの依頼を受けて、演劇やおはなし会などの公演を現地に出張して行う。

活動分野: 子どもの健全育成

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
(特非) 宙塾 2000年12月17日 活動者の受入れ する	月平均1回 14名	青少年の健全育成	<ul style="list-style-type: none"> ・菜の花プロジェクト ・子どもおん祭り ・農業体験
(特非) エコパートナー21 2001年6月30日 活動者の受入れ する[子どもやファミリ ーの農園活動のサポ ート]	月平均2回 24名	子どもたちが健全に育つ社会環境と自然環境づくりをめざし、地域のあらゆる分野の人々と連携し、青少年の社会教育に関する事業を通じて、より良い21世紀社会の構築に寄与することを目的とする。	<p>農業、自然体験等を通じて、子どもの健全育成、環境保全活動などに取り組んでいる。主な活動プログラムは次の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①年間を通じて野菜作りを楽しめる花畑農園 ②小学生を対象にした農業体験・自然体験を行う「こどもエコクラブ」 ③野菜作りファミリーで楽しむ「Vegeファミリー」「いもほり会員」
子育て支援ボランティア アンティーズ 2002年4月1日 活動者の受入れ する	月平均4回 14名	複数のサークル同士をつなぐ情報ネットワークづくり(情報交換の場)。 親が育ち合うための場所や時間を提供しながら親も子も成長するための見守りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全を確保しながら、親が一息つける時間を提供する。 ・奈良市産業政策課、奈良県女性センター、奈良市男女参画センター等各諸団体主催講座での託児支援 ・各サークルのイベント中の託児支援 ・「子育て支援センター」や「つどいの広場」での一時預かり ・出張託児(遊具持ち込み可)
なら子育てネットワーク 2004年4月1日 活動者の受入れ する	月平均4回 17名	「みんなで子育て」出来るような仲間作りの支援をしながら、親が親として育つよう見守り、そのための居場所作りを応援すると同時に支援者を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・サークル相談室を支援センターの中で定期的に開催 ・子育てサークル「ちっちゃいもんくらぶ」「ハグハグ」の運営 ・奈良市事業委託、子育てスポット広場「いないいないばあ」の運営 ・子育て支援者育成及び「支援者研修会」の開催 ・子育てサークル交流会の開催、及びホームページの運営と管理

活動分野: 子どもの健全育成

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
<p>奈良 ビーンズ サークル</p> <p>2005年12月1日</p> <p>活動者の受入れ する〔奈良市健康増進 課に連絡〕</p>	<p>月平均1回</p> <p>25名</p>	<p>ふたご、みつご(0~就学前)とその保護者のための育児サークル。親子で体を動かす遊びをしたり、絵本の読み聞かせをしたり、お母さん同士で情報交換して子育て支援すること。</p>	<p>・保護者たちは、ふたご・みつごを育てているなかで不安や悩み、楽しさ、子育ての工夫、アイデアなど話し合い交流する。</p> <p>・子育てアドバイザーの先生に助けをもらって、手遊び、リトミック、歌などの活動をしたり、保護者も子どもたちと一緒にあそぶ。</p> <p>・毎月1回 育児交流等を開催。</p> <p>・リトミック・劇・音楽(フルート・ピアノ演奏)等を取り入れる。</p>
<p>おはなしせんと会</p> <p>2010年3月7日</p> <p>活動者の受入れ する〔ストーリーテリ ング、絵本の読み聞かせ 経験のある方〕</p>	<p>月平均3回</p> <p>9名</p>	<p>会員相互のストーリーテリングの技術向上を目指すとともに、ボランティア活動を通して、おはなしの楽しさを伝えていくこと。</p>	<p>月1回 定例会</p> <p>月2,3回 勉強会参加</p> <p>月1回 水曜日午後 バンビホームでのおはなし会</p> <p>年9回 小学校昼休みのおはなし会</p> <p>年1回 幼稚園でのおはなし会</p> <p>その他 依頼があればおはなし会を実施</p>
<p>なら・おもちゃ病院</p> <p>2010年11月30日</p> <p>活動者の受入れ する〔おもちゃ修理に 興味のある方〕</p>	<p>月平均2回</p> <p>10名</p>	<p>おもちゃ修理の自主サークルとしておもちゃ病院を運営し、ボランティア活動を通じて地域社会に貢献する。</p>	<p>おもちゃの修理・他</p> <p>[開院日]</p> <p>奈良市ボランティアセンター…第2土曜日 13時~</p> <p>西福祉センター…第4木曜日</p> <p>つどいの広場「ノル」…第3木曜日</p> <p>南福祉センター…3ヶ月に1回第2木曜日</p> <p>他 開院依頼のあった所</p> <p>各開院日におもちゃ修理ボランティアを実施。</p>
<p>シカ食堂</p> <p>2017年4月15日</p> <p>活動者の受入れ する</p>	<p>月平均1~ 2回</p> <p>20名</p>	<p>子どもの居場所づくり 地域の居場所づくり</p>	<p>子ども食堂を通して精神的、経済的に困難な方々とつながることで、子どもからお年寄りまで、地域の居場所を作り、地域コミュニケーションの円滑化、自立支援、相互援助を行う場所を提供する。</p> <p>毎月第4土曜日に子ども食堂を開催する。</p>

活動分野: 子どもの健全育成

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
高の原駅前団地 「絵本の会」 2017年5月28日 活動者の受け入れ する〔本会目的に賛同 する方〕	月平均2回 7名	当会は当団地を中心に、「絵本読み聞かせの集い」を開催し、共に絵本を読み、世代を超えた交流をはかり、子どもたちを中心として、楽しく豊かに過ごすことを目的とする。 また、ボランティアのスキルアップにも努めるものとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回「絵本読み聞かせの集い」及び「研修会」を開く。 ・広報として月ごとに「便り」を発行する。 ・自治会、地域情報コーナーの催しに「読み聞かせ」ボランティアスタッフとして協力参加する。
(特非) まほろば学び ネットワーク 2019年5月9日 活動者の受け入れ する〔活動主旨に賛同 される方〕	月平均1回 〔不定期に 年3~5回〕 20名	未来を担う子ども達が真の生きる力を身につけるため、地域社会、社会教育現場と学校教育現場が連携し、共に学び合う場を創り、地域学校協働活動の推進に寄与すること。また地域全体が子ども達を育むための体制を確立し、より良い地域のための繋がりを作ること で社会に貢献すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育コーディネーターのための研修事業(「学び場」) ・地域学校協働活動推進のための支援事業 ・キャリア教育のためのサポート事業 ・学校外での子どもの居場所事業(「こじかガーデン」)
(特非) フードバンク奈良 2020年1月10日 活動者の受け入れ する	月平均12 回 18名	子ども食堂や地域のサロン活動への食品供給を通じて、地域のコミュニティづくりを支援するとともに、関係機関や団体と連携し、だれもが食を分かちあい心豊かに暮らしていける社会の創造に寄与することを目的とする。	<ol style="list-style-type: none"> 1.フードバンク活動事業 2.フードバンク、食品ロスなどに関する普及啓発活動事業 3.フードバンクに関わる関係機関・団体との連絡調整事業 4.その他、目的を達成するために必要な事業

活動分野: 情報化社会の発展

団体名(設立順) 設立年月 活動者受け入れ	活動頻度 活動者数	活動目的	活動内容
(特非) 奈良シニアIT 振興会 2006年8月1日 活動者の受け入れ する	月平均 17.3 回[169.8名 /月] 17名	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良シニアIT振興会は、市内在住の高齢者に対して、ITに関する事業「シニアによるシニアのためのパソコン教室」を行い、この事業を通して高齢者同士の交友範囲を広げ、リタイア後の人々が生き甲斐と活力をもって暮らせる社会づくりに寄与する事を目的としている。 ・奈良市ボランティアインフォメーションセンターへは毎年「HUG2 祭り」に「パソコン何でも相談室」で講師派遣を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の活動目的に基づきシニアのためのパソコン講座を下記の通り実施する。 1.はぐくみセンター「4 講座」: 4 月～R5/3 月(木曜/月 3～4 回)8 回連続 PM 「1 講座」: 4 月～R5/3 月(水曜/月 2 回)10+10 回 PM 2.学園南集会「3 講座」: 4 月～R5/3 月(月 2 回) 10+10 回連続(火)AM/PM 3.POAY 教室「1 講座」: 4 月～R5/3 月(月 2 回) 20 回「office ドリル」PM 4.佐保川塾「10 講座」: 4 月～R5/3 月(月 4 回) 8 回(A 水曜)&(B 金曜)AM ※パソコン教室・講座別: 受講者 & 従事者一覧表の別紙資料参照
PC サポート 2012年3月20日 活動者の受け入れ する	月平均 10 回 5名	<ul style="list-style-type: none"> ・IT、ICTの教育を通して地域社会に奉仕する。 ・地域のボランティア団体に対してIT、ICTの知識を広める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PC活用、タブレット、スマホ講座の開催 ・PC利用者のトラブルを解決する。 ・パソコン・スマホの研修会(ウィルス対策、安全な使い方等)を開催する。 ・パソコンの基礎研修(Word、Excel、インターネット)を実施する。 ・スマホ・タブレットの使い方等基礎研修を実施する。 ・会員相互の研鑽

登録ボランティア団体(2022年度初版) 総合索引(50音順)

団体名	頁	団体名	頁	団体名	頁
あかね会	1	地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)	14	(VG)ならやま	11
あかるいみらい準備室	15	TeamQQ	26	ならやま見守りグループ	26
アローハ・カルテット	21	DEAR DEER-あおによし	30	奈良YMCA善意通訳協会	18
(VG)ウィンドウズ	2	東市若葉会	6	南京玉すだれの会	21
右京おはなしの会	30	なでしこ会	21	日赤奉仕団佐保分団	1
歌声広場 クローバーの会	7	奈良 市民防犯会 絆	27	野の花ぶんこ	29
(特非)エコパートナー21	31	奈良・人と自然の会	24	HWOL 障害を持つすべての人の会	15
FA奈良	17	奈良アコーディオン愛好会	7	畑ヘルパー倶楽部	19
(特非)宙塾	31	奈良おはなしの会	29	発達障害者自助会 パルコ・ミント	14
おはなしせんと会	32	なら・おもちゃ病院	32	花いっぱい運動の会	17
折り紙ボランティア「おりがみの輪」	21	なら学生ボランティア団体 Uni Com	17	花水木	7
オレンジカフェ 右京	3	奈良教育大学ボランティアサポートオフィス	16	バルーンアート わかば	3
回想法 me at memory	8	奈良県視覚障害者の生活を守る会	10	バンビマジッククラブ	3
カフェ きせき	8	奈良県障害者差別をなくす条例推進委員会	13	PCサポート	34
喫茶シャローム	12	奈良県中国帰国者連絡会	28	(特非)ビーフォレスト・クラブ	25
グリーンピース	7	なら子育てネットワーク	31	(特非)フードバンク奈良	33
傾聴ボランティア「なら」	8	奈良子どもの本連絡会	29	ふきのとうの会	30
傾聴ボランティア「モモ」	4	奈良市アイサポートの会	13	フリースペースSAKIWAI	11
けんぞう倶楽部	8	奈良市運動習慣づくり推進員協議会	2	ほのぼの会	6
交楽館女声合唱団 アンダンテ	6	奈良市視覚障害者協会	9	(特非)まほろば学びネットワーク	33
講談 東流斎 三鬼	20	奈良市手話サークル 鹿の子	10	マロン・フレンズ	5
(特非)国際交流ならふれあいの会	28	奈良市手話サークル 鹿の会	9	まんまの会	4
子育て支援ボランティア アンティーズ	31	奈良市手話サークル 集いの輪	10	ミュージックメイトくらぶ	4
サポート21・なら	14	奈良市女性ボランティア協会	29	むつぼし会	11
視覚障がい者ガイドサークル AND MORE	12	奈良・自然への感動を伝える会「ならなぎ」	18	メグリー'92	5
シカ食堂	32	奈良市手をつなぐ親の会	9	柳生街道・滝坂の道を守る会	23
自由さろん	23	(特非)奈良シニアIT振興会	34	友愛おべんとうグループ	5
スポーツボランティア同好会	22	奈良市要約筆記サークル OHPならし	12	夢風クラブ	20
セーフティ朱雀	26	奈良地区更生保護女性会	16	夢工房 ともしびの会	1
世話人の会	2	奈良中国帰国者支援交流会	28	よってって茶論	3
創作盆踊り やまと会	20	奈良友の会	16	連合福祉たすけあいの会	3
高の原駅前団地「絵本の会」	33	奈良人形劇連絡協議会	30	(VG)われもこう	5
高畑自然教室	24	奈良の民話を語りつぐ会	20		
辰市地域(VG)ゆうフレンズ	6	奈良 ビーンズサークル	32		
				合計 100団体	

ボランティア活動 5つの原則

自主性

自分がやりたいという思い

- ・好きなこと、興味・関心のあることから始めてみる
- ・人に言われて始めたことでも楽しめばボランティア

無償性

報酬や地位がほしくてするのではない

- ・お金をもらうために働くのは仕事
- ・人と人の気持ちで働くのがボランティア

社会性

自分のためだけではない

- ・自分のためだけなら自分自身の生涯学習
- ・困っている人のため、社会のための活動がボランティア

創造性

誰もしないから自分がするという思い

- ・既存の制度で対応できなかったり、誰も気づかないことに積極的に取り組むのもボランティア

責任性

待っている人がいることを忘れない

- ・するもしないも自由なのがボランティア。でも相手がいることを忘れないことも大事。自由の中にも責任が伴います。

ボランティア活動保険

「ボランティア活動保険」は、日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして無償で活動するボランティアの方々を補償する保険です。

(1)ケガの補償

ボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをした場合に保険金が支払われます。往復途上の事故・熱中症による障害・食中毒・特定感染症も対象となります。

(2)賠償責任の補償

ボランティア活動中の偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人の物をこわしたことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金が支払われます。

2022 年度保険料

基本プラン	350 円
天災・地震補償プラン	500 円
特定感染症重点プラン	550 円

新設

補償期間は、2022 年 4 月 1 日午前 0 時から 2023 年 3 月 31 日午後 12 時までの 1 年間。
※中途加入の場合は、加入手続きの完了した日の翌日午前 0 時から 2023 年 3 月 31 日午後 12 時まで。

お問合せ・加入手続きは奈良市ボランティアセンターまで。

ボランティア情報・サロン・講座

奈良市ボランティアセンター ホームページ

<http://www.narashi-shakyo.com/sankashitai/>

毎月発行の広報誌「ボラセンだより」や、ボランティア募集情報誌「登録団体主催事業・講座」をダウンロード出来ます。その他、センター登録団体の紹介やセンターからのお知らせなど、情報満載！

ボラかふえ 毎月第 2 土曜 開催中

(4 月と 11 月を除きます。)
講座・体験・交流など、ボランティアの皆さんのご協力により毎月テーマを変えて開催しています。気軽にご参加いただける講座です。
お申込は電話・ファックス・メールでも可。参加無料です。(定員超過した場合は抽選となります。)
ホームページまたはしみんだよりをチェック！

各種講座

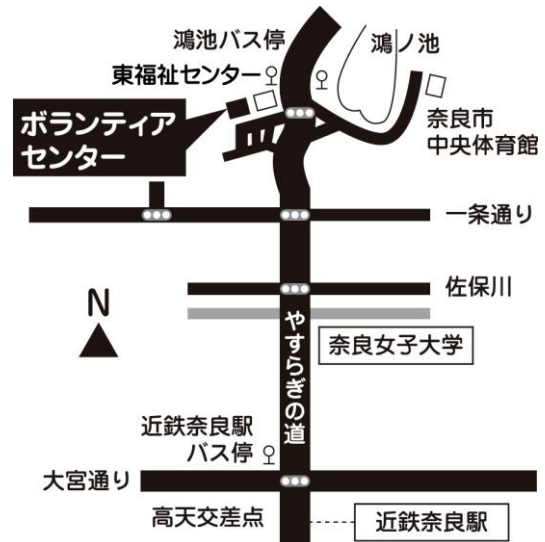
ボランティアを身近に感じられる講座、ボランティアを始めたい講座などいろいろ企画しています。

昨年度の開催例

- ・子どもの料理教室
- ・居場所づくり応援プロジェクト
- ・認知症サポーター養成講座など

ホームページまたはしみんだよりをチェック！

アクセス



奈良交通バス

「加茂駅」行き または 「高の原駅」 行きに乗車

- ・近鉄奈良駅バスターミナル…⑬のりば
- ・JR奈良駅バスターミナル…⑮のりば

「鴻池」停留所で下車して西へ徒歩 2 分。

東福祉センターの西隣です。駐車場 30 台。

登録ボランティア団体 活動紹介誌 2022年度版

2022年8月 初版発行

社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
奈良市ボランティアセンター

- 【所在地】 〒630-8113 奈良市法蓮町 1702-1
- 【開館時間】 月曜～土曜 9時～17時
- 【休館日】 日曜・休日・年末年始(12/29～1/3)
- 【TEL】 0742-26-2270
- 【FAX】 0742-26-2003
- 【E-mail】 naravc@citrus.ocn.ne.jp